

# リハビリテーションに活かす医療コーチング研修会



- スタッフとの会話が増えコミュニケーションが円滑にできるようになった。
- スタッフ自ら考え生き生きと行動するようになり、モチベーションが上がった。
- 新たな気づきが生まれてくることに感動している。
- 学んだことを一つ一つ実践していくことで新たな関わり方が見えるようになった。
- コミュニケーションにできるようになり仕事がスムーズに進むようになった。
- コーチングだけでなく、コミュニケーションスキルの勉強を継続的に行いたい。

【対象】 医療組織における人材育成やチームワークに関心のある医師等

【日程】 平成29年1月 21日(土) 10:00～18:00  
22日(日) 9:30～17:10

【場所】 東京堂ホール (東京都千代田区神田神保町 1-17 東京堂書店 6階)

【参加費】 25,000円 (注)昼食・宿泊等は各自ご用意下さい。 【定員】 先着30名

【主催者】 出江 紳一 (東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野 教授)

【生涯教育単位】本研修会は、「日本リハビリテーション医学会生涯教育単位20単位」が認定されております。全課程を修了した受講者には日本リハビリテーション医学会実習研修修了証を発行いたします。  
※1月21日(土)の研修会終了後、各自負担で懇親会を予定しております。(懇親会費:5千円)

## 【お申し込み方法】

Eメールでお申し込みいただいた後、参加費・懇親会費をお振込ください。

なお、受付は先着順とさせていただきます。(定員:30名)

Eメールでのお申し込み [coach@reha.med.tohoku.ac.jp](mailto:coach@reha.med.tohoku.ac.jp)

お申込みの際は、下記内容をお知らせください。

①氏名 ②フリガナ ③メールアドレス ④懇親会参加有無 ⑤住所 ⑥TEL ⑦FAX

※いただいた個人情報は事務局にて厳重に管理し、本研修会以外の目的では使用しません。

【申し込み締切】 平成29年1月11日(水曜日) 午後5時

## 【事務局(問い合わせ先)】

東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野 〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1

TEL: 022-717-7338 FAX: 022-717-7340 E-mail: [coach@reha.med.tohoku.ac.jp](mailto:coach@reha.med.tohoku.ac.jp)

URL: <http://www.reha.med.tohoku.ac.jp/>

# リハビリテーションに活かす医療コーチング研修会

## ～コーチング実技マスターを中心に～

### プログラム

1月21日(土曜日)

- 9:40-9:45 開講挨拶/本研修会の目的（ゴール） /講師紹介  
担当：出江 紳一（東北大学大学院医工学研究科リハビリテーション医工学分野 教授）
- 9:45-10:00 参加者自己紹介（受講の目的）
- 10:00-10:45 基調講演：医療におけるコーチングの活用 ー患者中心のチーム医療に向けて  
講師：出江 紳一
- 10:45-11:30 コーチングスキル①聞く 講師：小野 眞史（日本医科大学眼科 准教授）  
ー聞く目的・聞くメリット（聞き上手/聞き下手）  
ーアンテナを立てて聞く（レセプター）
- 11:30-12:15 コーチングスキル②承認と③フィードバック  
講師：小野 眞史  
岡本 智子（東北大学病院栄養管理室長）  
ー承認の目的  
ー承認の種類（成果/存在）  
ー承認の主語（I/YOU/WE）  
ー承認のバリエーションを増やす（講師を含むディスカッション）  
  
ーフィードバックとは  
ーフィードバックの種類  
ーフィードバックの実践（講師によるデモ）
- 12:15-13:30 昼休み（各自昼食）
- 13:30-14:15 コーチングスキル②承認と③フィードバック（続き）  
講師：小野 眞史、岡本 智子
- 14:15-15:30 コーチングスキル④相手の特徴を掴む 講師：岡本 智子  
ーなぜ、「馬が合う」と「合わない」人がいるのか  
ータイプ分け（講師を含むディスカッション）
- 15:30-15:40 休憩
- 15:40-16:40 コーチングスキル⑤質問を作る 講師：安藤 潔（東海大学医学部血液腫瘍内科 教授）  
ー質問の目的  
ー質問の種類  
ーロールプレイ  
クライアント：河井 葉純（横須賀中央眼科ホスピタリティーマネジャー 看護師）

16:40-17:45 コーチングフロー（メタ・コミュニケーション/ペーシング 講師によるデモ）  
コーチング・デモンストレーション&フィードバック  
講師：小野 眞史

17:45-18:00 総括/Q&A 担当：出江 紳一

18:00 終了（質問のある方は配布した用紙に記入して提出）

※ 1月21日（土）の夜に会費制での懇親会を予定しています。

### 1月22日（日曜日）

9:30-9:45 1日目の振り返り（質問への回答）

9:45-10:55 特別講演：「心とからだのコミュニケーション」～からだの声を聴く～  
（実技「身体に対する感受性を磨くリラクゼーション」を含む）

講師：荒木 登茂子（九州大学心療内科、元九州大学医療経営・管理学講座教授）

10:55-11:25 コーチングスキル⑥提案/要望する 講師：曾我 香織

—提案の目的

—提案のポイント

—要望の目的

11:25-12:05 ロービジョンにおけるコーチングの実践 講師：小野 眞史

12:05-13:20 昼休み

13:20-14:00 糖尿病診療におけるコーチングの実践（医師がコーチをつけることを含めて）

講師：大橋 健（国立がん研究センター中央病院総合内科 科長）

14:00-14:40 がん診療におけるコーチングの実践

講師：安藤 潔

14:40-15:10 臨床実習教育にコーチングを活かす

講師：長田 久夫（千葉大学医学部附属病院周産期母性科 診療教授）

15:10-15:40 看護管理にコーチングを活かす 講師：河井 葉純

15:40-15:50 休憩

15:50-16:30 2日目のまとめ 講師：小野 眞史

—コーチング・デモンストレーション&フィードバック

16:30-17:10 試験、アンケート記入、参加証明書授与（試験合格者には、後日修了証を郵送致します）